

練馬区 の 起業家

練



クオラ整骨はり灸院
中川由美さん

等身大の発信を武器に、崖っぷちから一転、地域に愛される整骨院に

皆さんの健康寿命を伸ばしたい

石神井公園駅前に「クオラ整骨はり灸院」を立ち上げて今年で9年目になります。保健診療に加え、美容鍼や岩盤エクササイズ、姿勢美人プログラムなどにも力を入れています。

平均寿命と健康寿命の差が10年程度あると言われる現代ですが、それが縮まってほしい、最後まで自分の足で歩いてほしい、生きることを楽しんでほしいという思いから、クオリティ・オブ・ライフ（生活の質の向上）の頭文字を取り「クオラ」と名付けました。

会社を辞めて3年間のベビーカー通学で国家資格を取得

特に女性は人生の中で結婚や出産、親の介護など、仕事を辞めたりキャリアアップを諦めなくてはいけないタイミングがあると思うんです。その度にキャリアをリセットされるよりも、一生続けられる仕事を探したいと思い、会社を辞め、柔道整復師の学校へ通い始めました。息子がまだ1歳の時だったので、託児施設併設の専門学校を探しました。そして、クラスメイトのママたちと励まし合いながら3年間通学し、国家資格でもある柔道整復師を取得しました。その後、実践を積むために整形外科で働き、2人目の子供が2歳の頃、夫と共に「クオラ整骨はり灸院」を開業しました。

技術だけでは集客できないとわかってからの転換

開業当初は、技術力さえあればなんとかなる！と、患者さんが来るのをただ待って



いました。しかし、待っていてもまったくお店は周知されず、1年以上患者さんが来ない状態が続きました。崖っぷちになった頃、私に足りないのは技術面ではなく、経営や宣伝力だということに気が付き、それから商店街の方々と交流や、地元起業女性とのランチ会に参加したり、地域との交流を積極的に行うようになりました。すると、テレビ取材やYouTube、インスタライブなどの依頼が来るようになり、周りの人たちがお店を紹介してくれるようになったんです。それをきっかけに周知され始め、患者さんが来てくれるようになりました。今思うと、技術力さえあればと思って待ち続けていた期間が本当にもったいなかったです。

等身大の自分を発信することの大切さ

SNSでの発信は以前から行っていたのですが、専門的な臨床報告や毎日の出来事日記のように書く程度でした。経営のことを学び始めた時に、自分をブランディングすることがかいかに大切か知り、苦手だったSNSの発信をもっと積極的にしていこうと決意しました。多くの人に見てもらうために、楽しい内容を発信する、自分を飾らない、という約束事を作りました。この約束事は、問診の時も役に立ちました。私があるままの自分を開示するようになったら、患者さんも自分のことを話してくれるようになったんです。等身大の自分を出すことが結果として治療の向上やリピーターの増加にも繋がりました。

また、SNSを見て来店してくれた患者さんは「リアルで会えました」と喜んでくれます。会う前から、すでにファンになってき



▲ 他の整骨院ではカーテン仕切りが多いですが、周りを気にせずリラックスして受けられるように全て個室のような造りにしています。

てくれるんですよ。だからすぐに距離が縮まるのが嬉しいですね。患者さんたちもSNSを見て応援してくれています。

起業をされる方は、皆さん自分にしかないものを持っているので、それを発信するだけでも喜んでくれます。だからSNSを発信する時は、すごいことを書かないといけない！と思わず、分りやすい等身大の自分を発信するのが良いと思いますよ。

働いているスタッフ全員が幸せに

私たちは人材育成にも力を入れています。外部から講師を招き、毎月スタッフ研修を行っています。上司からマニュアルを押し付けられるような教育ではなく、何かを学び取り、自発的に動いてもらえるような研修をセレクトしています。スタッフには人間性を高め、自分の生活も豊かにしてあげたいという思いがあります。現在のスタッフは5名。いい風が吹いてきていると実感しています。

患者さんと長く付き合って行きたい

患者さんが、10年後20年後も健康でいられる身体作りのための「かかりつけセラピスト」であり続けたいと思っています。そのためには、私自身、身体の姿勢も、心の在り方の姿勢も正していかななくてはいいなと感じます。そして等身大の自分をこれからも発信し続けていきたいと思っています。



クオラ整骨はり灸院

練馬区石神井町3丁目20-20 SKビル 1階

営業：月～金 9:00-20:00

土曜 9:00-15:00

定休：日曜

<https://www.quola.jp>

